

H28年度の市財政の健全度チェック！

実質公債費比率 7.2%

項目	小美玉市		平均	早期健全化基準
	比率	順位		
H28	7.2%	21位	7.1%	25% (18%)*
H27	7.6%	20位	7.3%	
H26	7.3%	17位	8.0%	

* 順位・平均は、県内44市町村との比較および県内の平均。
* 早期健全化基準が18%に達した場合は、新たな借金をする際に県の許可を要するなどの制限がある。

将来負担比率 61.2%

項目	小美玉市		平均	早期健全化基準
	比率	順位		
H28	61.2%	29位	55.0%	350%*
H27	59.9%	29位	36.6%	
H25	58.2%	26位	37.5%	

* 順位・平均は、県内44市町村との比較および県内の平均。
* 将来支払う可能性がある負債の一般会計に対する比率。

H28年度 会計別の決算額

会計別		歳入(万円)	歳出(万円)	歳出の前年度比	
一般会計		241億3,467	233億8,445	1.0%↓	
特別会計	国民健康保険 (事業勘定)	68億9,824	68億4,498	4.3%↓	
	国民健康保険 (白河診療所)	1億4,711	1億3,806	3.0%↓	
	後期高齢者医療保険	4億5,799	4億5,443	6.2%↑	
	介護保険 (事業)		36億6,547	35億6,015	2.2%↑
		(サービス)	691	574	34.5%↑
	下水道	16億7,948	16億0,947	8.5%↑	
	農業集落排水	7億4,391	7億2,457	25.0%↑	
	戸別浄化槽	5,720	4,459	42.7%↓	
霊園	3,995	3,790	52.7%↑		
合計		378億3,093	368億0,434	0.5%↓	
企業会計	病院	収益的収支	1億9,224	1億9,224	
		資本的収支	2,310	4,671	
	水道	収益的収支	8億2,068	7億3,177	
		資本的収支	6,370	5億0,856	

おみたま家の家計簿

平成28年度の小美玉市の一般会計決算を「家計簿」に例えてみました。

()内はH27年度との比較
家計簿1万円=市決算5,000万円



収入 (万円)		支出 (万円)	
給与(基本給) 市税	134 (5)	生活費 人件費、物件費	138 (2)
給与(諸手当) 地方交付税等	133 (△5)	医療、福祉、教育 扶助費、補助費等(教育ソフト分)	77 (△5)
パート収入 使用料、手数料等	14 (1)	家の増改築、防災対策 普通建設事業費	94 (10)
親、兄からの援助 国庫・県支出金	120 (11)	車や家具の修理代 維持補修費	5 (1)
ローン借入 市債	50 (△19)	ローン返済 公債費	40 (0)
預金の引き出し 繰入金	6 (0)	預金 積立金	9 (△14)
子どもの事業から返済 諸収入	10 (1)	子どもの事業への貸付 補助費等(負担金、助成金)、繰出金(特別会計)、貸付金等	104 (1)
繰越金	16 (0)		
合計	483 (△6)	合計	467 (△5)
預金残高	143 (7)	ローン残高 (住宅ローン301、カードローン214) ※資産形成する ※資産を形成しない	515 (14)
		連帯保証等 (公営事業特別会計や退職手当等)	136 (0)

* 平成28年度は前年度に比べ収入で6万円、支出で5万円減っています。国庫補助金・合併特例債を活用した主な事業は、広域幹線道路、中学校建設事業等の教育施設整備などです。ローン残高は増えていますが、これは、実施計画に基づき事業が進んでいることを意味します。また、ローン残高のうち、カードローンが214万円を占めていますが、これは、地方交付税の立替分の臨時財政対策債(返済額の100%が後年度に交付税措置される特例的市債)が主な要因です。預金した額は前年度に比べ14万円減っています。これは、地方交付税減額の影響です。